

一般社団法人やましごと工房が支援する 森林経営管理制度

— 徳島県美馬市及びつるぎ町を例として —

一般社団法人やましごと工房

〒777-0005 徳島県美馬市穴吹町穴吹字李2番地1

TEL・FAX 0883-55-0520

E-mail yamashigoto.kobo@gmail.com

一般社団法人やましごと工房の紹介

1 団体設立の目的

- (1) 市町村が実施すべき森林経営管理業務を全面的にサポートすること
- (2) 森林経営管理から派生する新たなビジネスの創出

2 団体の構成

- (1) 社員 美馬市、つるぎ町、工藤剛生
- (2) 役員 理事長（常勤） 工藤剛生
理事（非常勤） 岡 建樹（美馬市副市長）、古城忠美（つるぎ町副町長）
監事（非常勤） 柿原 蔵（徳島県西部総合県民局農林水産部長）
- (3) 職員 5名



3 業務内容

- (1) 市町村に対する森林経営管理業務支援
- (2) 森林調査・評価、森林整備事業等設計積算
- (3) 森林経営計画策定支援、補助事業申請代理
- (4) 森林・林業行政に関するアドバイザー

4 主要取引先

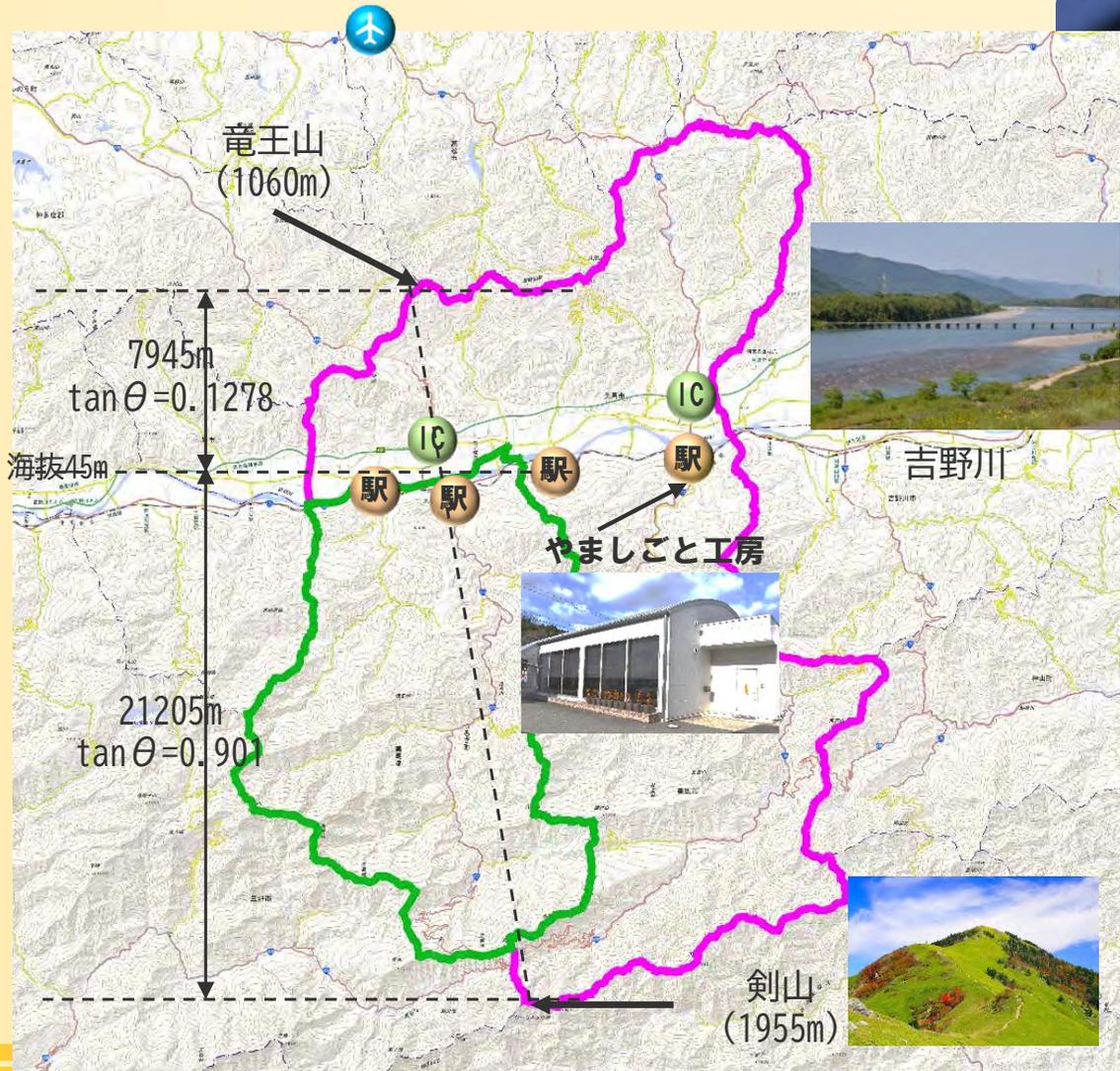
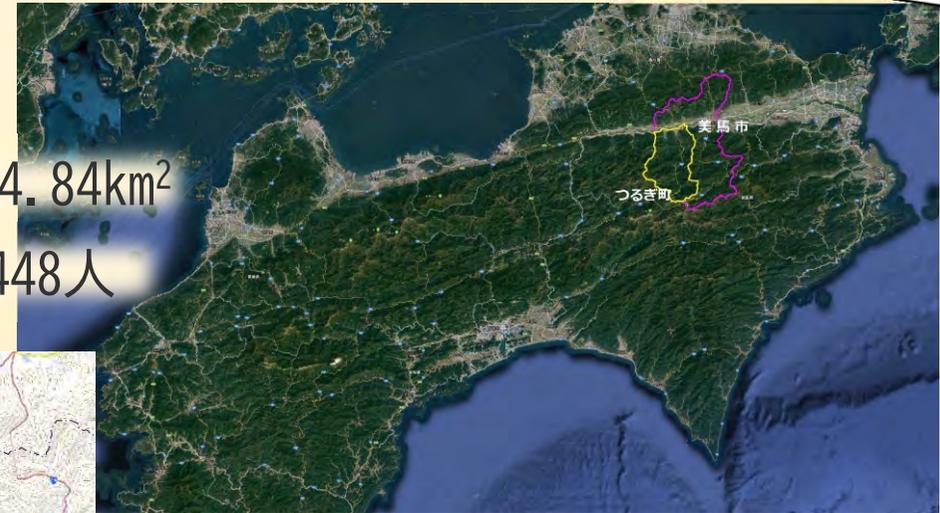
美馬市、つるぎ町、某県S市、某県T町



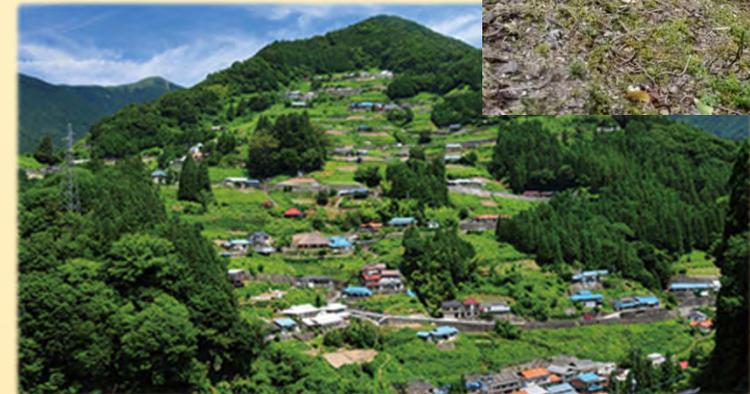
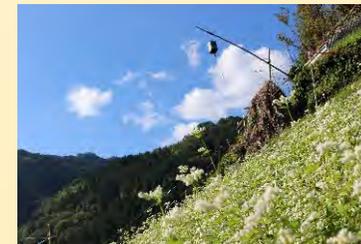
美馬市及びつるぎ町の紹介

1 概況

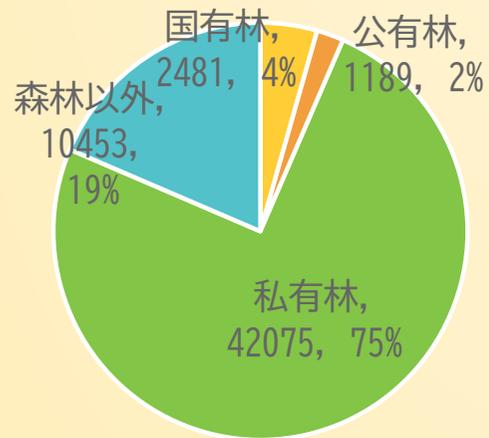
面積 美馬市：367.14km² つるぎ町：194.84km²
 人口 美馬市：27,456人 つるぎ町：7,448人



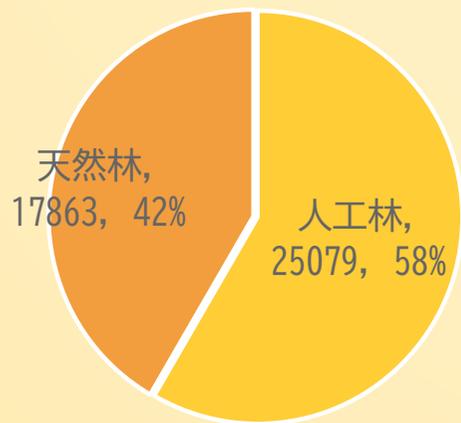
FAO世界農業遺産
 「にし阿波傾斜地農耕システム」



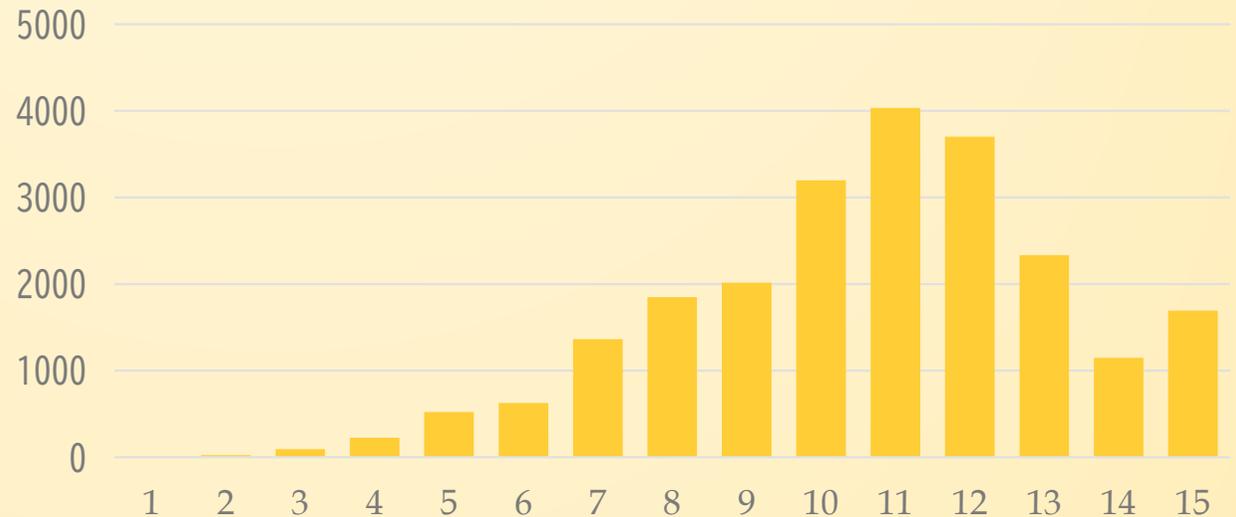
2 森林・林業



所有形態別面積(ha)



森林資源構成(ha)



人工林齢級別面積(ha)

林業就業者数 114人 (平成27年)

素材生産量 57,835m³ (令和3年度)

森林環境譲与税額 美馬市： 52,904千円
つるぎ町： 31,639千円

(令和3年度)

美馬市、つるぎ町の森林経営管理方針

美馬市、つるぎ町の「森林経営管理」取り組み方針

保育間伐等の小規模事業を数多く創造する。

- **市町内全森林を対象に経営管理意向調査を実施**

人工林・天然林の別は問わない。
ただし、公有林、半公的管理森林は除く。

- **希望する森林所有者にはすべて、経営管理権を設定**

- **予算と労働力の許す限り、市町森林経営管理事業を実施**

事業の担い手は、意欲と能力のある林業経営体以外の零細な林業事業体を想定

小規模事業を数多く創造することの意義

目指すところ

市町森林経営管理事業を
「林業版公共事業」に位置付け

世間一般の「公共事業」の理解
雇用の創出・確保
インフラ整備

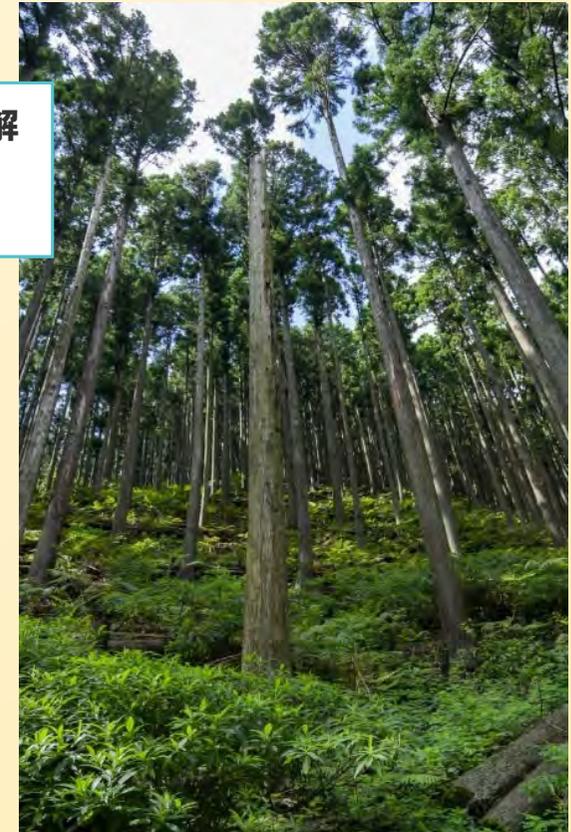
- 手入れ間伐が主体となることから、林業のエントリー作業に最適
- 人件費率が高いことから、公共事業としてのコスパが高レベル
- 森林経営計画外の作業が可能で、これまで忘れ去られた林地での施業が実現

効果

- ★ 林業就業者数の底上げ
- ★ 移住・定住の促進
- ★ 適正な森林環境の整備

実現方法

可能な限り多くの森林で
経営管理権を設定



美馬市、つるぎ町における業務実績

これまで実施した業務のメニュー

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（予定）
<p>【事業種目】</p> <p>①経営管理意向調査</p>	<p>【事業種目】</p> <p>①経営管理意向調査</p> <p>②経営管理集積計画の策定</p>	<p>【事業種目】</p> <p>①経営管理意向調査</p> <p>②経営管理集積計画の策定</p> <p>③経営管理権配分計画の策定</p> <p>④森林境界明確化</p>	<p>【事業種目】</p> <p>①経営管理意向調査</p> <p>②経営管理権集積計画の策定</p> <p>③経営管理権配分計画の策定</p> <p>④森林境界明確化</p> <p>⑤市町森林経営管理事業の実施</p>

1 経営管理意向調査支援業務

令和1～3年度実績

市町	調査票 到達者数	調査票到達者 面積	調査票 返信者数	調査票返信者 面積
美馬市	1,459人	3,583ha	1,069人	2,833ha
つるぎ町	1,262人	3,265ha	854人	2,295ha

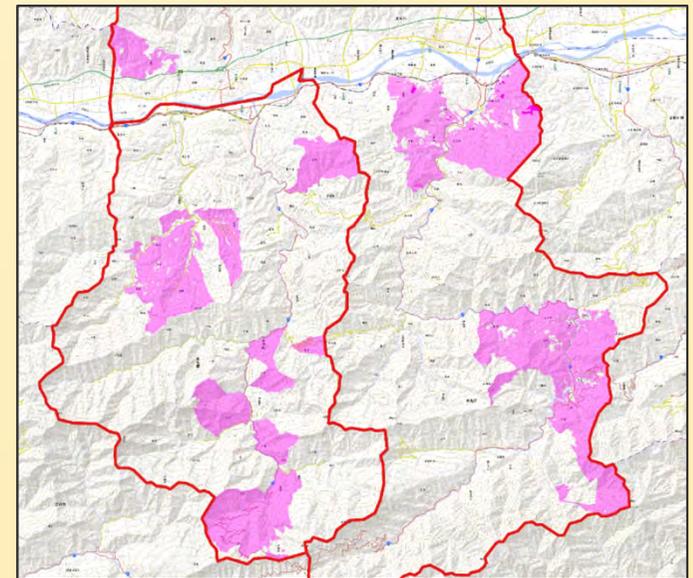
memo

宛先不明返送者は登記名義人から戸籍調査

調査票到達率 93%

調査票の返信がない者へは督促

調査票返信率 71%



2 経営管理権集積計画策定支援業務

令和2～3年度実績

市町	計画件数	面積
美馬市	280件	789.73ha
つるぎ町	212件	601.36ha

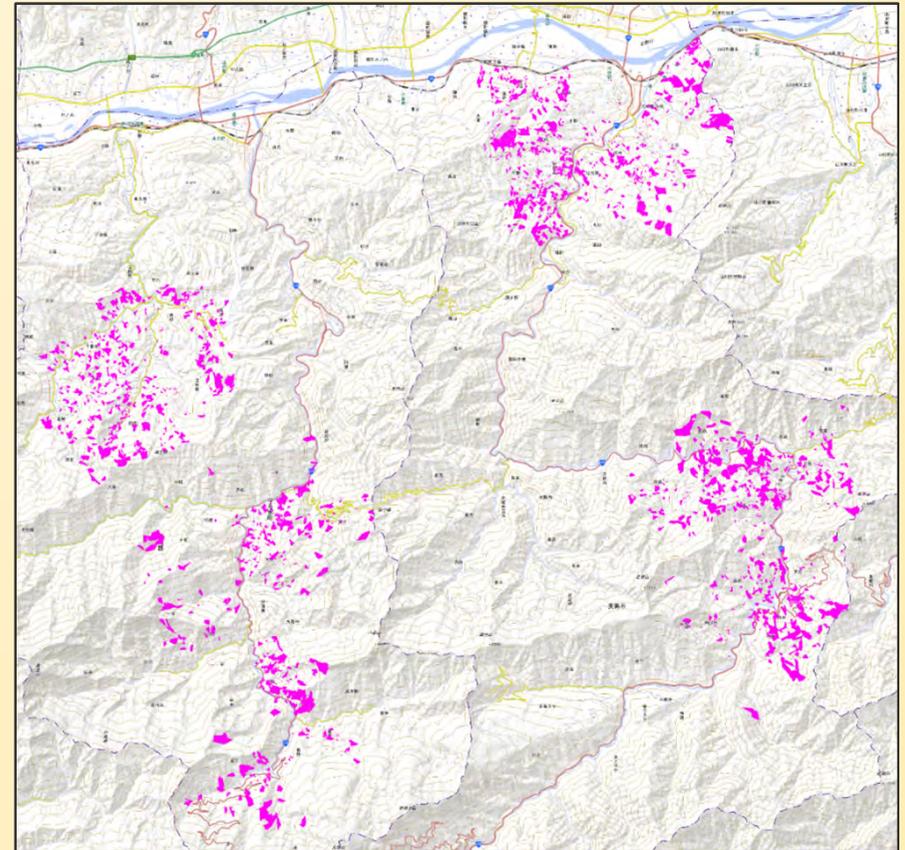
※ 両市町とも次年度に公告

memo

集積計画策定面積（R3まで累計）

美馬市 全国1位

つるぎ町 全国3位



3 森林境界明確化業務

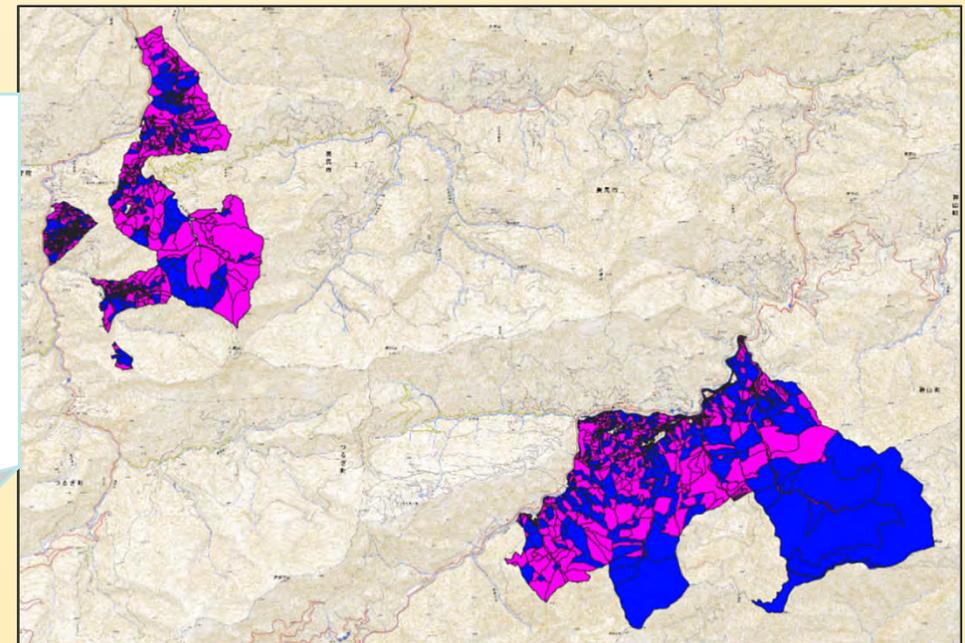
令和3年度実績

市町	対象土地所有者数	対象地筆数・面積	境界同意取得者数	境界確認筆数・面積
美馬市	209名	2,685筆、 1406.34ha	107名	1,727筆、 676.24ha
つるぎ町	191名	1,916筆、 836.65ha	113名	1,133筆、 568.09ha

memo

境界確認の方法

- ① 所有者に境界推定図を郵送し、境界確認方法をヒアリング
現地調査or書面確認or確認委任
- ② 境界確認後、境界図を送付。
その内容で良ければ同意書を徴収



4 経営管理実施権配分計画策定支援業務

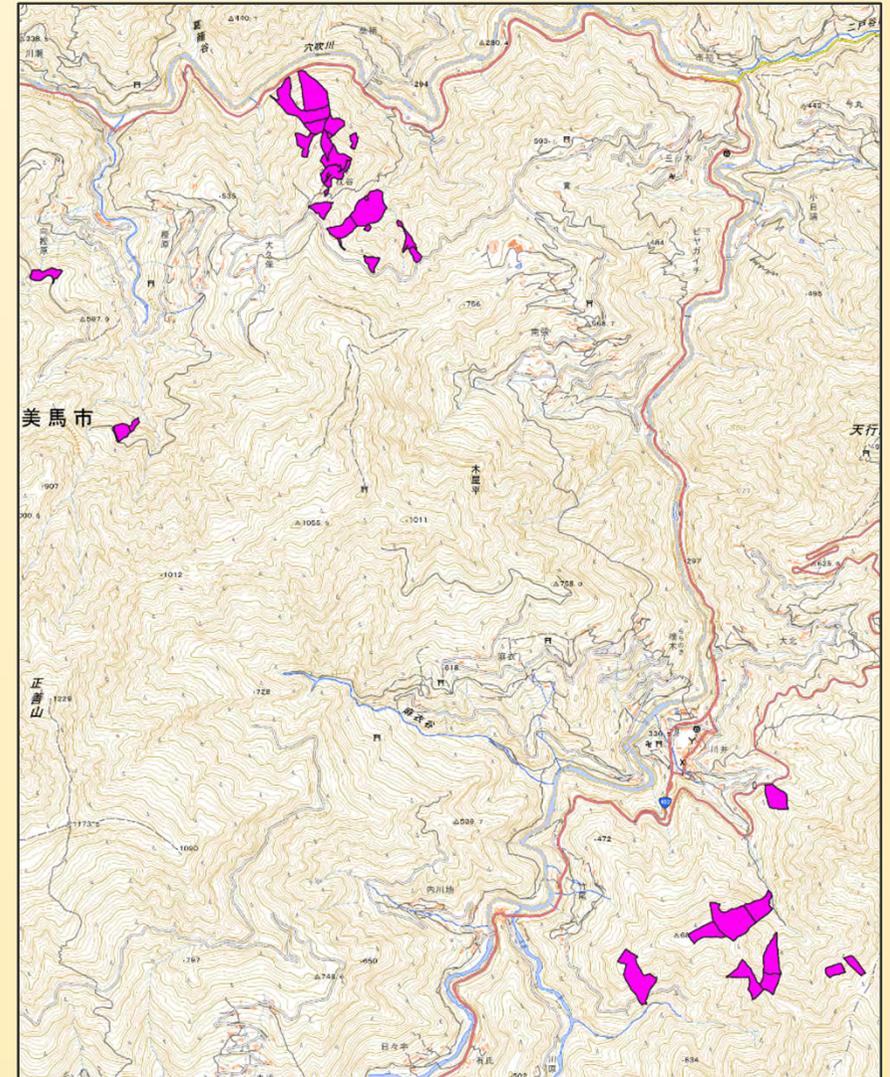
令和3年度実績

市町	計画件数	再委託 事業体数	計画面積
美馬市	3件	1事業体	30.57ha
つるぎ町	—	—	—

memo

計画概要

- 1 計画は、間伐による素材生産（14年計画）
- 2 計画は、主伐～新植・保育（34年計画）



5 市町森林経営管理事業支援業務

令和4年度は以下の業務を実施中

(1) 経営管理権設定森林巡視業務

R2、R3に経営管理権を設定した山林を巡視。

全所有者の山林の、最低1筆以上に入山し、写真撮影。

(2) 「『あなたの山林』定期便」送付

経営管理権を設定した山林の ①登記情報、②巡視履歴、③配分履歴、④施業履歴などを管理する台帳システムを開発。

令和5年度から定期便を送付予定。

(3) 市町森林経営管理事業設計・発注準備・施工管理業務

令和4年度から実施するはずが・・・

令和5年度からは確実に実施する。

森林経営管理制度に係る主な事例

2 森林境界明確化に係る境界推定図の作成と同意取得

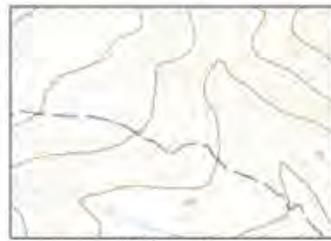
④ 空中写真を活用した境界推定図の作成 | 徳島県美馬市・つるぎ町

- 美馬市・つるぎ町では、令和元年度から当面、地籍調査によって境界が明らかとなっている森林で意向調査を実施。
- 既存の境界明確化事業の成果は、森林所有者の世代交代などで境界に対する認識が調査時と変わっているため、そのまま活用するには十分ではないことが判明。
- 令和3年度からは、既存の境界明確化事業の実施箇所も含め、地籍調査未了の箇所で事前に境界明確化を実施。現地測量は、市町が連携して設立した「やましごと工房」が受託。

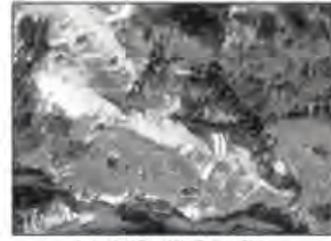
【境界推定図の作成方法】



公図データ



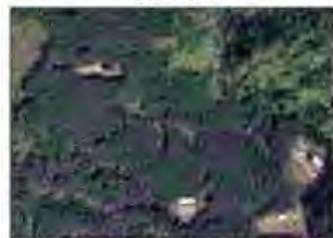
地形データ



空中写真 (昭和29年)



公図補正



境界推定図

- 情報の取得
空中写真 (S22～H6年分)、公図、地形データなど。
- 境界推定図の作成 (測量系コンサル会社に再委託)
過去の空中写真のオルソ画像を参考に、公図を字界・赤線・青線・宅地・田畑を軸に、地形に合わせて補正した境界推定図を作成。
- 境界の確認方法についてのアンケート調査
- 現地測量
境界推定図をもとに、やましごと工房が森林所有者又は③で委任された者と共にGNSS測量を実施。測点に境界杭を設置。
- 公図の補正作業
現地測量の結果をもとに、公図の補正作業を実施。
- 森林所有者の同意取得
補正した公図を森林所有者に示し、境界について異議がなければ同意書を徴収する。

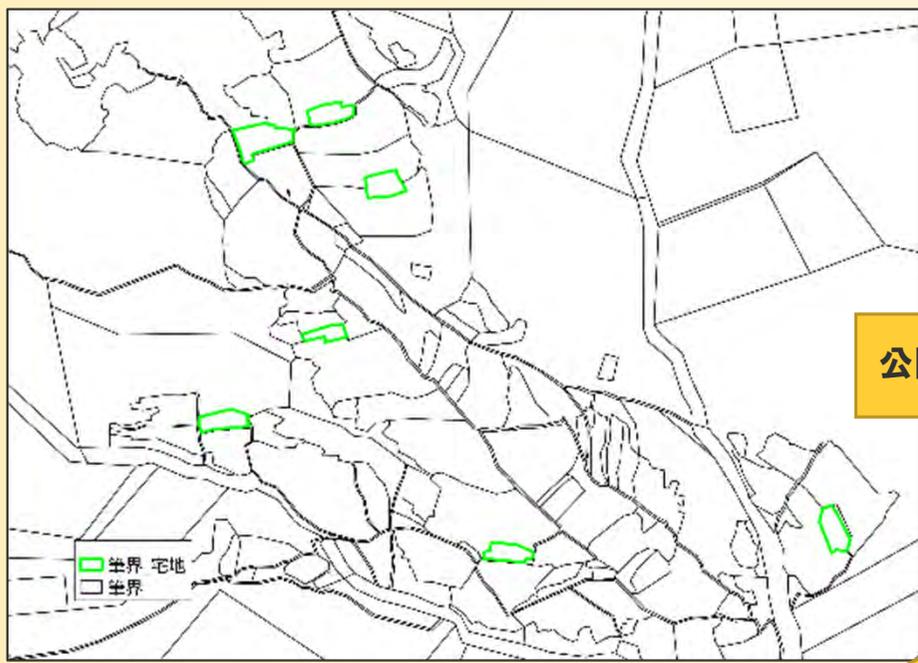
【同意取得の方法】

③境界の確認方法についてのアンケート調査
境界の確認については、「A現地立会」、「B図面上で確認」、「C地元協力員など他者に委任」のいずれかを選択してもらい、森林所有者自身の意向に沿った確認方法により実施。

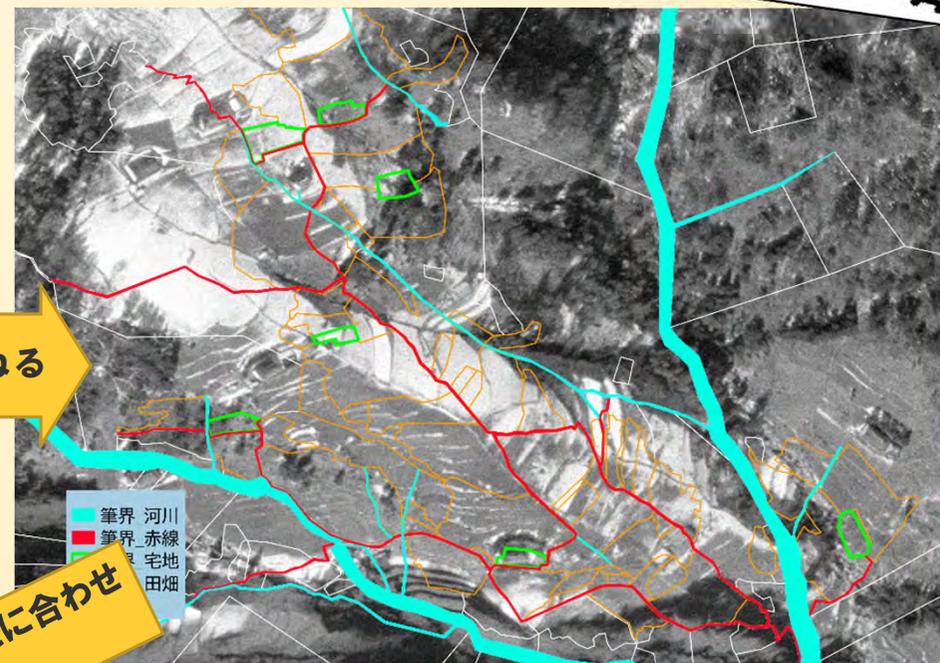
- 令和3年度は、Aが30%、Bが19%、Cが44%。
- 森林所有者の境界に関する合意は、書面で取得。



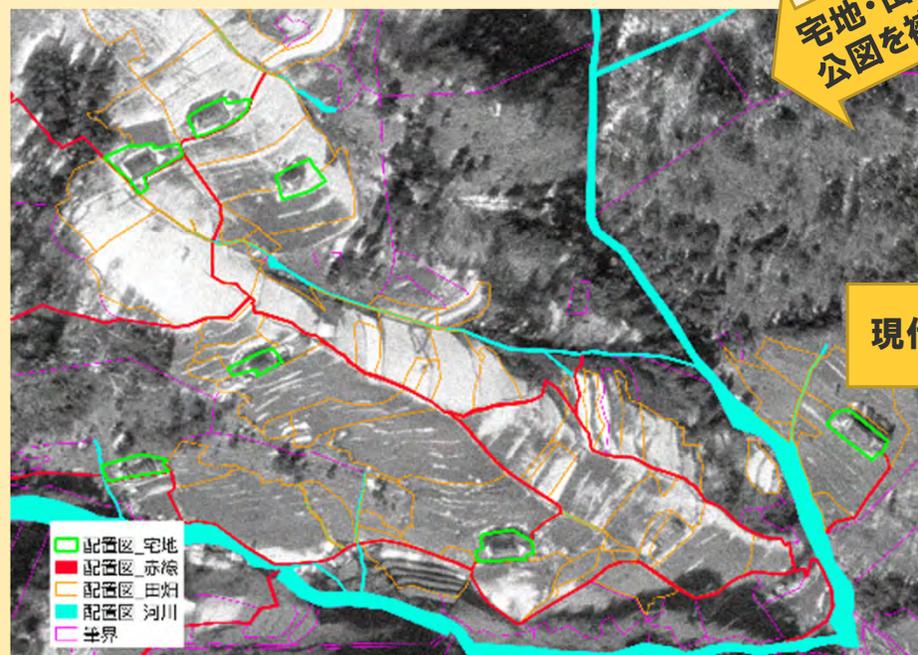
(確認及び同意書)



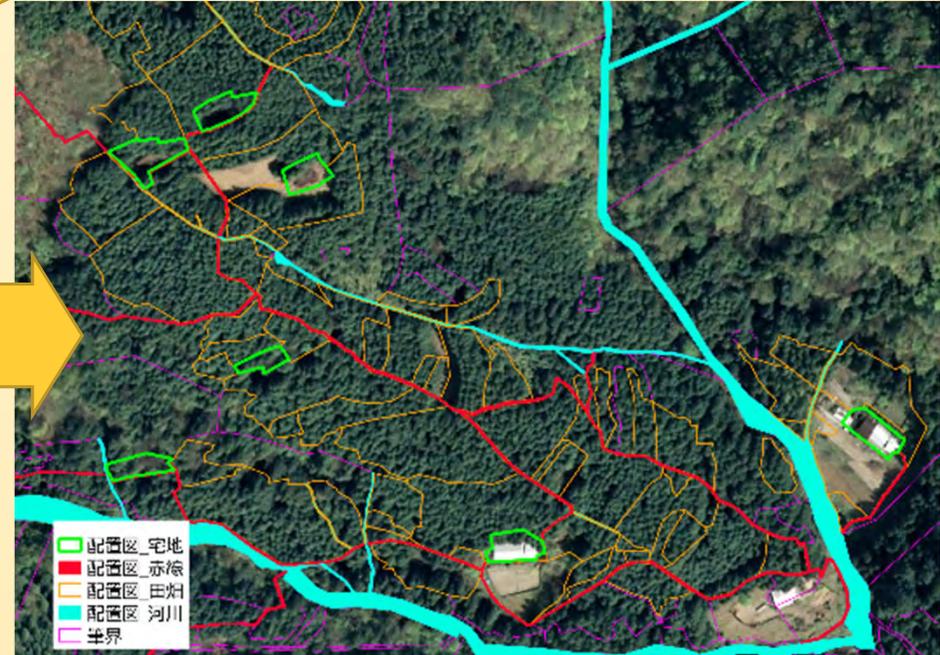
公図を重ねる



宅地・田畑・水などに合わせ
公図を補正



現代に甦る



制度ご担当者様にお伝えしたいこと

森林経営管理制度は、 アイデア次第で、市町村行政に大きく貢献できる制度

市町村施策の目標（例）	森林・林業をツールとした重点施策への貢献手法（例）
中小企業支援・働き方改革	企業の林業参入支援、副業としての林業
雇用創出・移住定住	森林施業発注、林業技術研修
観光資源創出・維持	当該観光資源に即した森林整備
高齢者対策	アクティブ・シニアの林業参入支援、森林施業発注
生涯教育	当該森林での森林教育フィールドの整備

貢献 (Ex. 用地確保、所有者の了解)

森林経営管理制度の「私の解釈」

所有者が管理放棄したい山林を、
市町村が無料で集め、
市町村の裁量で運用する制度

市町村の裁量で運用できる森林が集まると・・・

しかも

- 財源があって
- 国・県のヒモがない（＝市町村の自由裁量で）

市町村担当者の憂鬱

—よく聞くお話—



「人が足りなくて新しい仕事に取り組みません・・・」

「森林や林業のこと、全然わかんないです・・・」

「がんばって制度に取り組んでも、すぐに異動するかも・・・」

森林経営管理制度への取り組みに関するご案内

森林経営管理制度の ミソ

所有者の意向に応じ、
森林を経営管理する権利を
市町村が設定

「経営管理権」と言う

つまり

**市町村の裁量で
森林の利用が
自由にできる**

(土地の所有権に係る部分を除く)



施策の目標と制度活用 例

施策の目標	森林経営管理制度(森林環境譲与税)の活用例
雇用創出	経営管理権設定森林での施業発注+林業技術研修
移住定住	経営管理権設定森林での施業発注+林業技術研修+住宅対策
観光資源維持	当該観光資源の経営管理権設定+当該観光資源に即した森林整備
企業振興	経営管理権設定森林での林業生産活動+サプライチェーン対策
生涯教育	経営管理権設定森林での森林教育フィールドの整備

美馬市及びつるぎ町の 例



やましごと工房がお手伝いできる こと

クライアント
自治体様

各工程ごと
指導監督

施策の目標
提示

やましごと
工房

実行

- 制度の目的設定に向けての助言
- 目的に即した制度設計のお手伝い
- 制度の運用手法の企画とご提案
- 制度運用の実務をお手伝い

具体的な取り組みと効果

美馬市・つるぎ町

業務の委任

やましごと工房

森林整備事業の入札・発注

零細な林業事業者

効果

- 事業収入の安定
- 林業従事者の独立・起業機運の醸成
- UIターン者の林業就業促進
- 市町外事業者の誘致

雇用の裾野を
拡大!



やましごと工房の 概要

名称	一般社団法人やましごと工房	主な支援先	徳島県美馬市	徳島県つるぎ町
創立	平成30年10月			
設立	令和2年11月	所在地	徳島県美馬市穴吹町穴吹字李2-1	
役員	理事3名、監事1名	連絡先	電話 0883-55-0520	
職員	5名		E-mail yamashigoto.kobo@gmail.com	

ご相談をお待ちしております

(スタッフも募集中)

ご清聴ありがとうございました